

辻堂地区防災協議会 自主防災活動事例発表

津波対策「緊急一時避難場所」の造成

「太平台ぽんぽこ山避難所」

2023年1月29日（日）

太平台明和会 自主防災会

防災部長 吉沢繁延

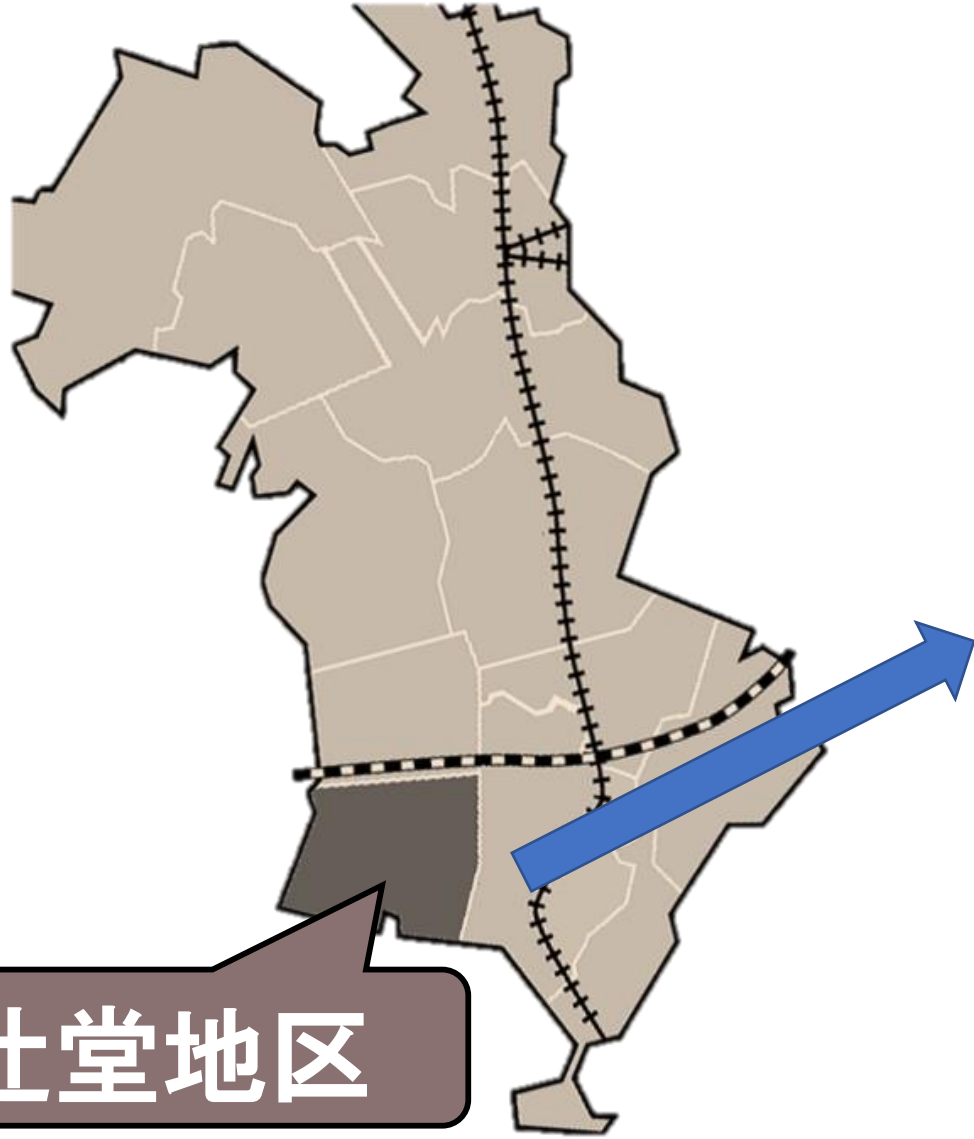


目次

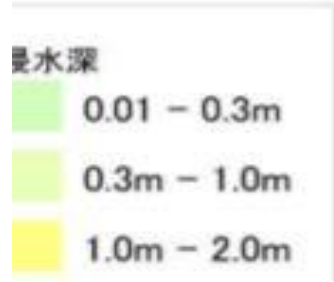
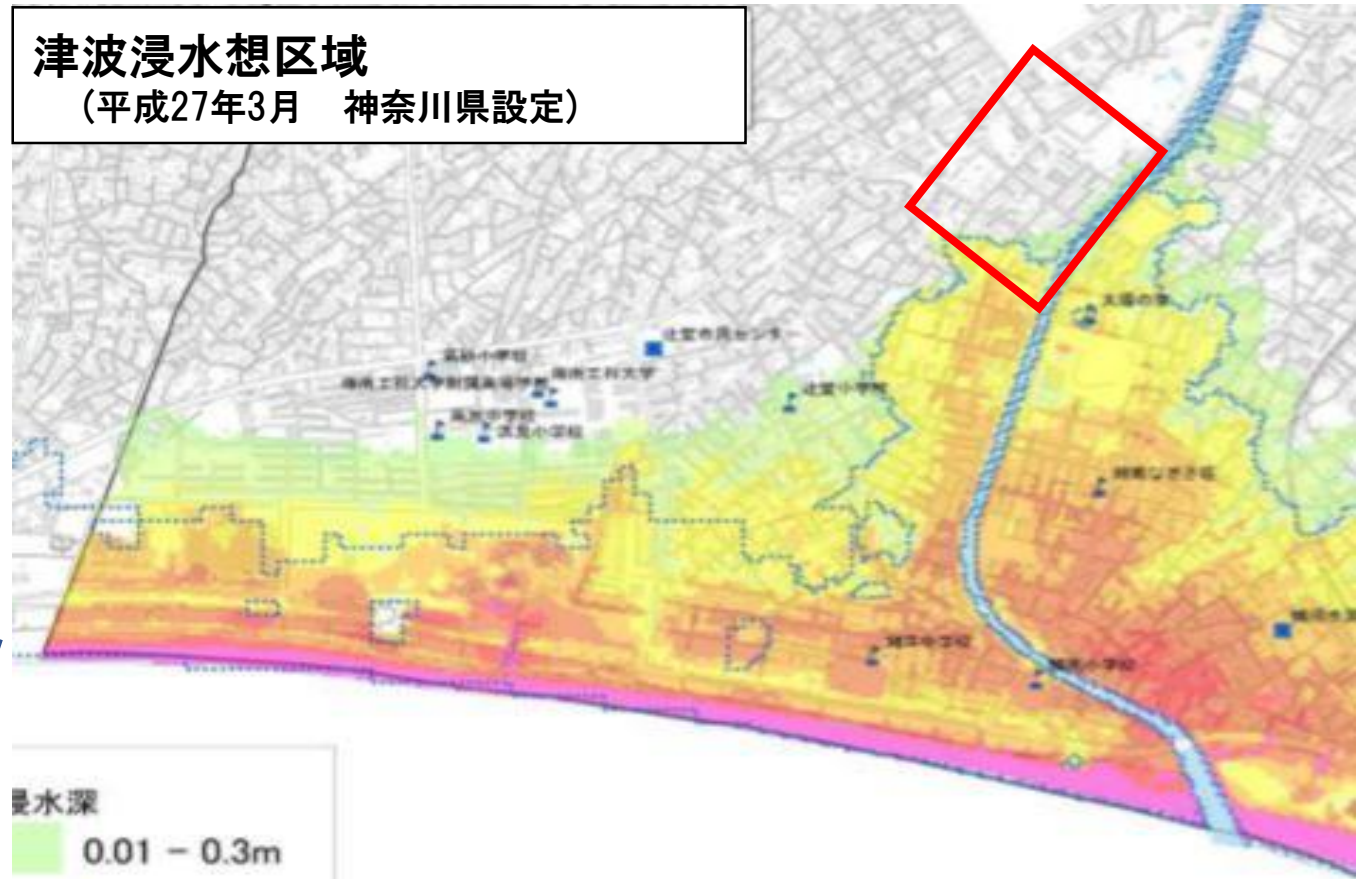
1. 太平台明和会の地図
2. 太平台明和会自主防災組織
3. ミニユニティの場が無い
4. 「緊急一時避難場所」が公道
5. 避難場所の確保と造成
6. 主な活動内容
7. 課題と対応



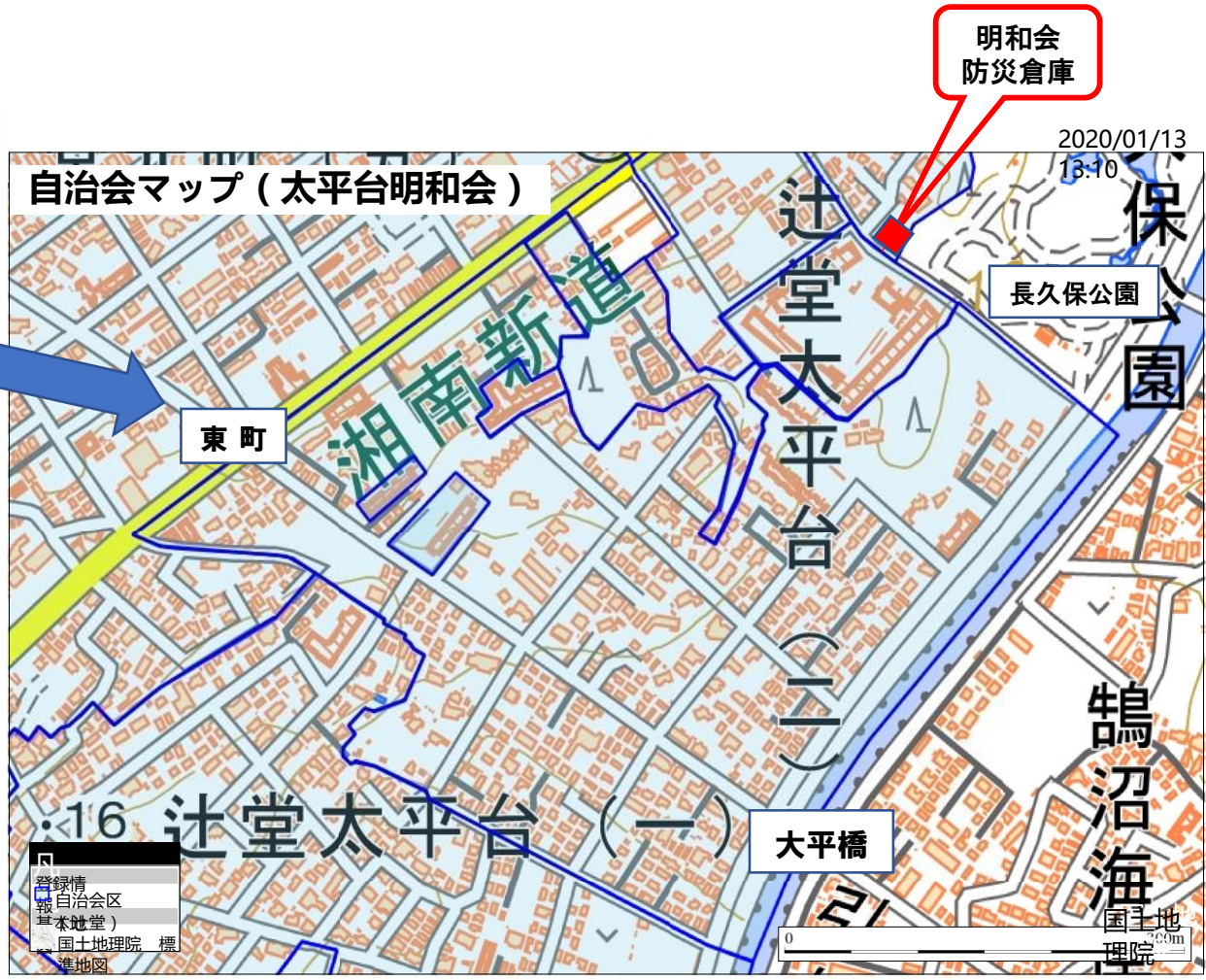
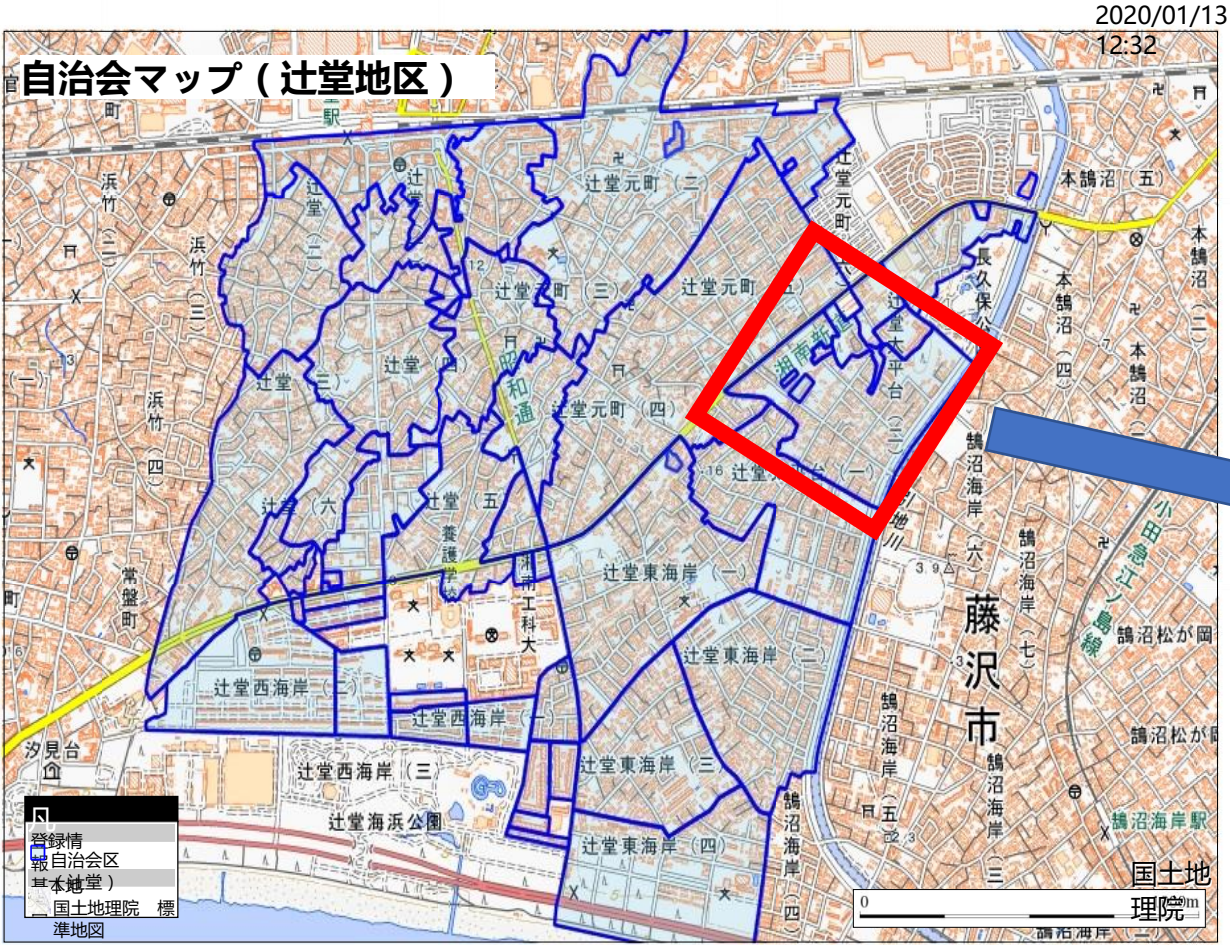
1-① 太平台明和会の場所



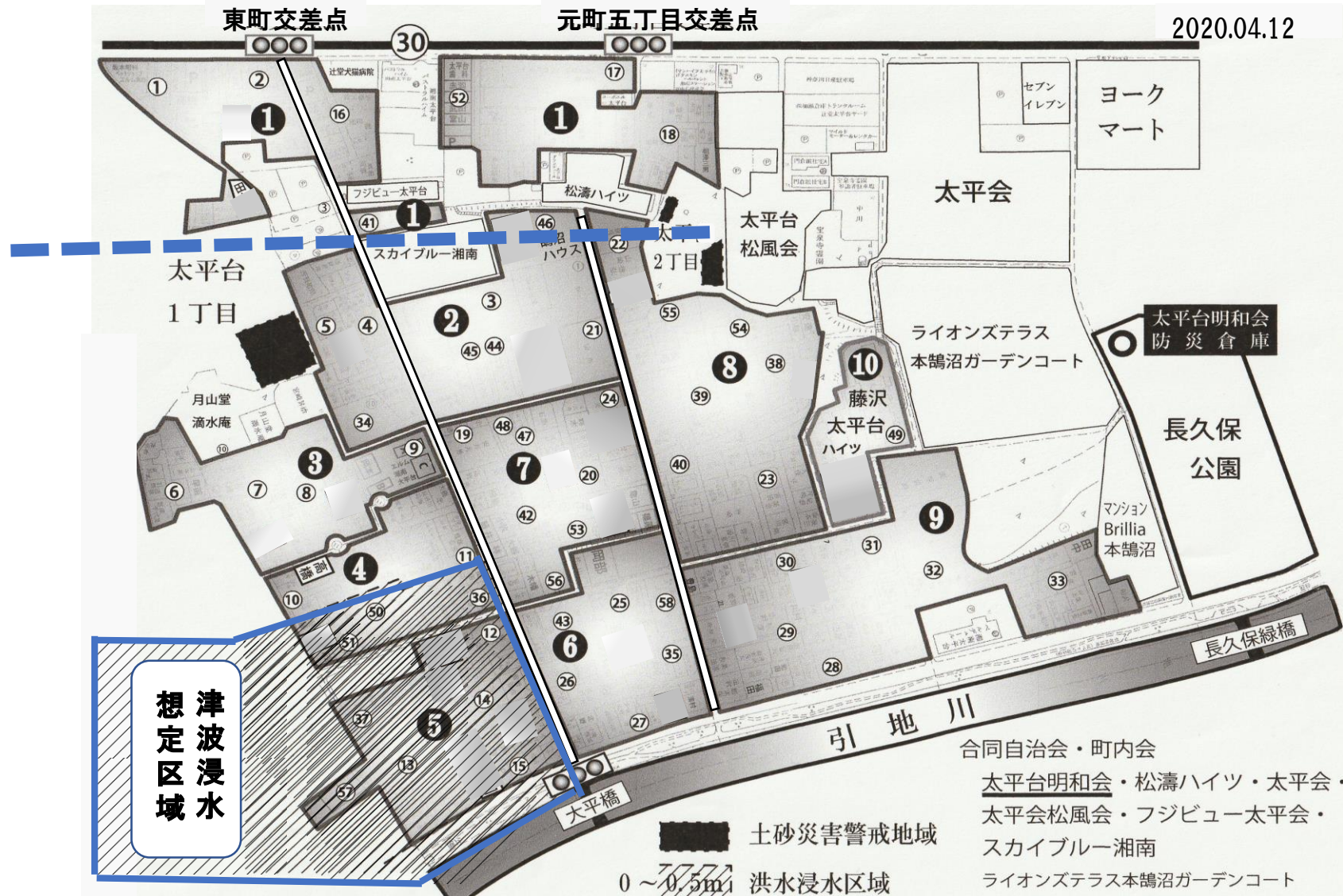
津波浸水想区域
(平成27年3月 神奈川県設定)



1-② 太平台明和会の地図



1-③ 太平台明和会の地図



2. 自主防災組織を **班管理** → **組管理**へ変更

I. 班の管理

- ① 太平台明和会自治会は**5世帯～15世帯**を一つのグループ(班)とし**59班**にて管理していた
- ② **班**は土地開発の順に増えて行き、必ずしも番地順とは整合しない。

II. 新たに組を新設(自主防災活動)

- ① 太平台明和会町内は、引地川から東町の間が小高い丘の形状となっいる
- ② 組のグループ分けは、坂の上り下りを最小とし、海拔の高さを基本とした**50～60世帯**を組の単位として町内を**10組**に再編した。

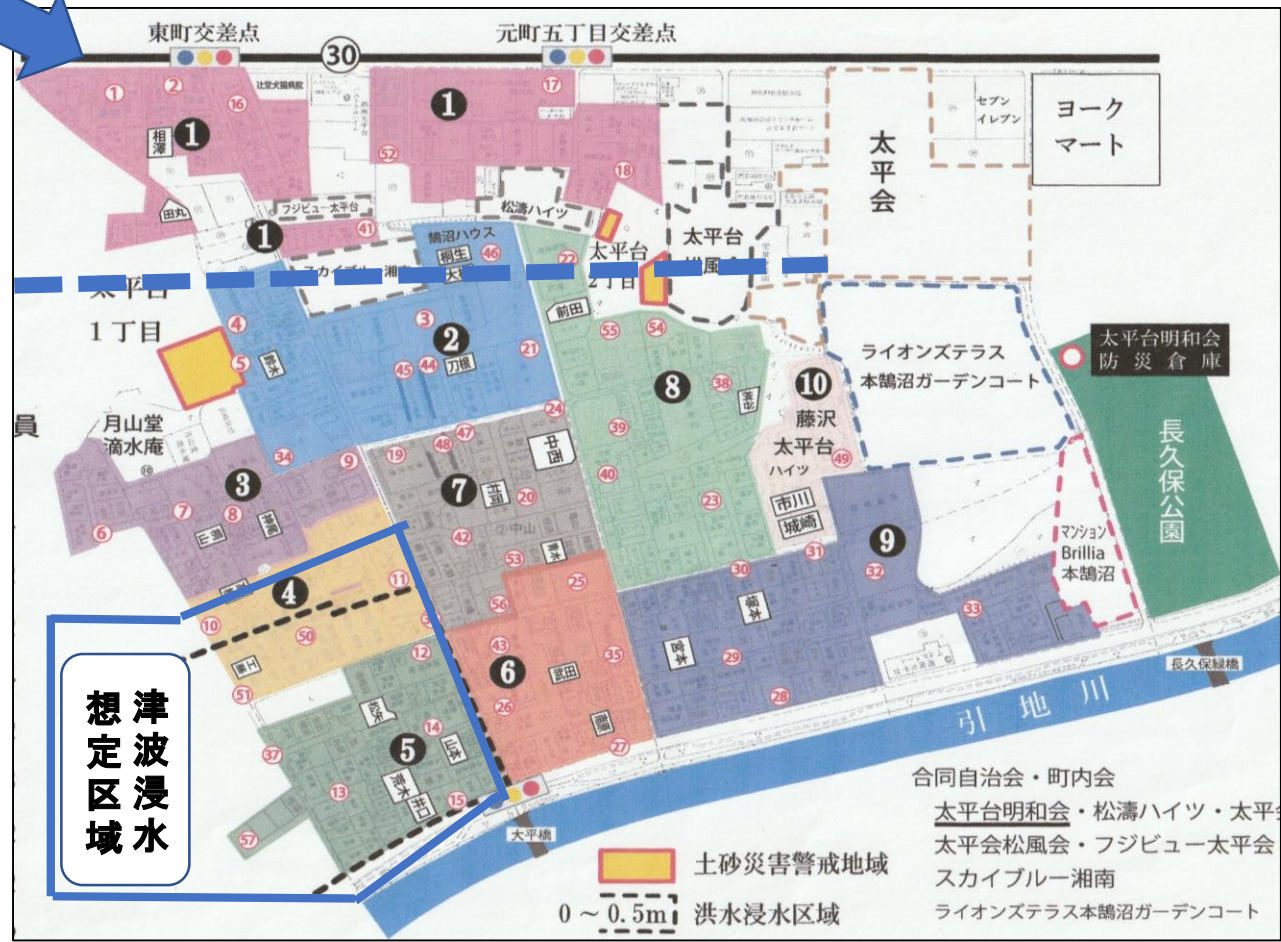


2-① 防災活動用に 59班を 10組に再編

太平台明和会 自主防災組織 班割図 59班



太平台明和会 自主防災組織 組割図 10組



3. コミュニティの場所が無い

I. 緊急一時避難場所が公道(市道)

- ① 緊急一時避難場所がヴィラ・ウイスタリア前及び
鵜沼ハウス前の公道である
(大人数が集まる場所が市道しか無い)

II. コミュニティハウスが無い

- ① 太平台明和会町内には、コミュニティハウスなどの自治
会員が集まる場所が無い
- ② 空き家の再利用を考えているが、該当物件が無い



4. 避難場所の現状

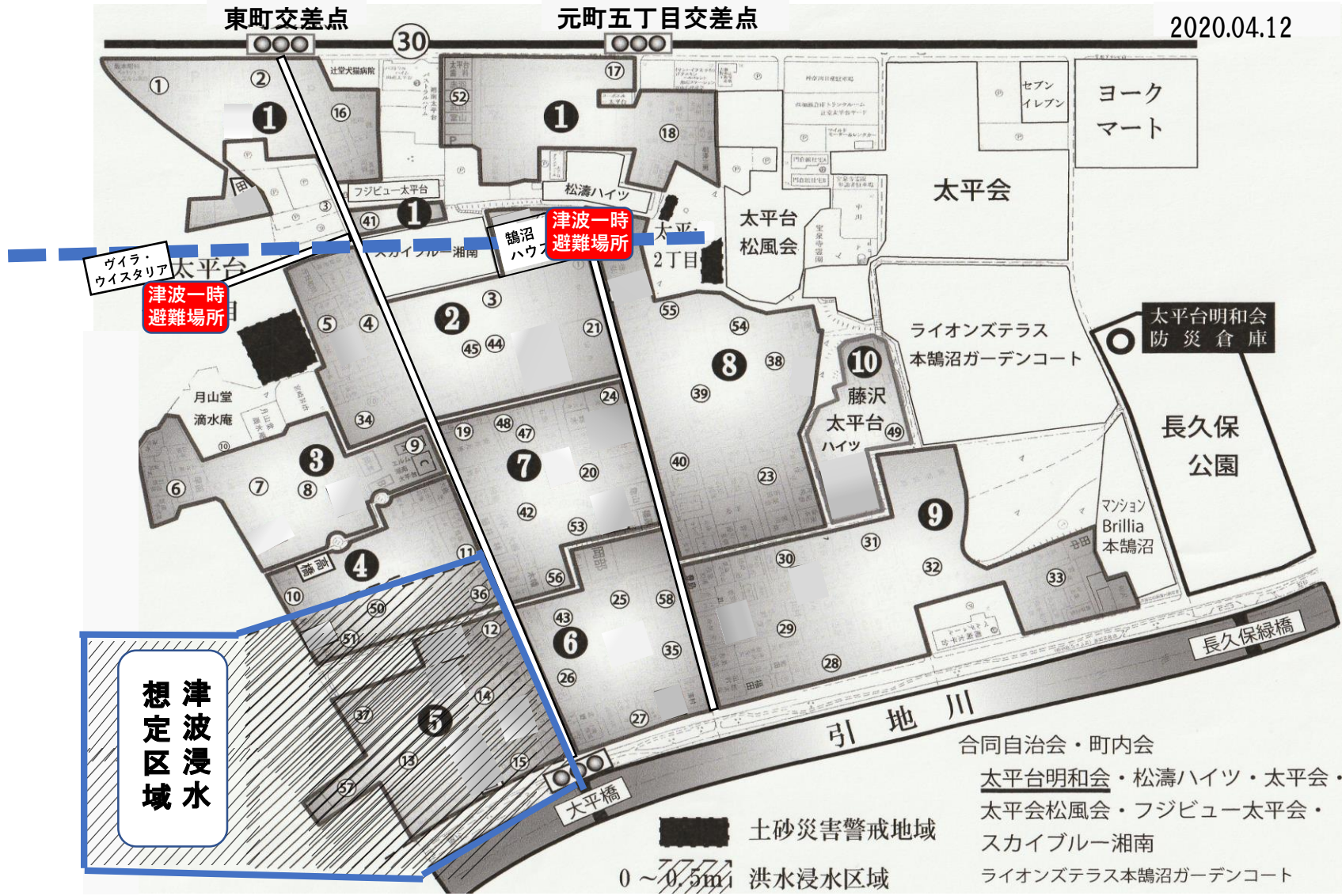
I. 緊急一時避難

- ① 明和会の引地川沿い、太平橋より下流の地域は、津波浸水危険地区に指定されており緊急時避難場所が必要である
- ② 明和会の問題点として津波対策の「一時避難場所」はヴィラ・ウスタリア前及び鵜沼ハウス前の公道が指定されており、特にヴィラ・ウスタリア前は「一時避難場所」としては**車の通行が有り危険**である

安全な『緊急一時避難場所』を確保したい！！



4-① 太平台明和会緊急一時避難場所(現状)



5.避難場所の確保と造成

- ①緊急避難場所になり得る高台を探して、所有者に「緊急一時避難場所」としての借り入れを要請し(2019年9月中旬)了承を得た
- ②2019年11月8日地主青木小四郎様と太平台明和会との間で土地利用に関する合意書を締結
- ③合意書締結の下、2020年1月14日より「緊急一時避難場所」造成工事を着手



5-① 「緊急一時避難場所」の新設

太平台明和会 自主防災組織 組割図 役員専用部外秘

東町交差点 元町五丁目交差点 2020.04.12



津波対策「緊急一時避難場所」
 通称「**太平台ほんぽこ山避難所**」
 所在地：藤沢市辻堂太平台2-1-35

5-① 1月14日作業開始

- ① 1月14日13時から雑木・雑草等の撤去作業実施
- ② 自主防災会役員(21名)、辻堂市民センター(4名)、藤沢市市民自治推進課(6名)と吉田市議含め合計32名が参加、各自がのこぎり、植木ばさみ、カマ、草刈り機等を持ち寄り約3時間の作業を実施ゴミ袋70袋を収集
- ③ 雑木は、熟練者によりチェーンソーにて伐採し1m位に切断した枝20束を収集した
- ④ 翌日、市清掃局に回収を依頼した



5-① 第1回開墾作業状況



1月14日開墾前の風景

5-① 1月14日作業状況 (雑草・雑木回収作業)



5-② 1月30・31日階段工事作業状況

- ① 1月31日門倉組様のご厚意により階段設置工事を無償にて実施して頂いた
- ② 階段の資材は服部商店よりの協賛して頂いた



5-③ 第2回作業状況(2月19日)



4月7日緊急事態宣言発令

- ① コロナウイルス『緊急事態宣言発令』により
4月7日～6月20日の間、作業を中止
- ② 作業中止の間に、服部商店様と現地確認し、
外周柵用擬木の必要数分65本の見積もりを
発注(5月29日協賛品として65本納品)
- ③ 6月20日・7月7日の両日に明和会役員市民セ
ンター職員計6名で外周柵用の杭打ちを実施



5-④ 第3回作業状況(7月21日)



- 7月21日、明和会役員、住民、市民センター職員計13名にて避難場所
周囲虎ロープ張りを実施



5-⑤ 第4回作業状況(9月16日)

- ① 湘洋架設様協賛により階段手摺設置工事を実施
- ② 避難所門扉の設置と土嚢にて段差調整



●9月16日階段手摺工事



●避難場所入口門扉設置
と土嚢で段差を調整



5-⑥ 第5回作業状況(10月18日)



第3回草刈り作業を実施
●参加者(自主防災役員他17名)

5-⑥ 第5回作業状況（完成）

◎避難場所(頂上)部分の草刈り終了後風景
【約300m² 約150名収容】



第5回作業状況（完成）



●階段等草刈り終了後



10月20日「緊急一時避難場所」落成式

- 鈴木藤沢市長より地主様、協力企業各社及び、太平台明和会に感謝状が贈呈された



参加者一覧

地主・協力・協賛企業(前列右から)

- ・ 地主 青木小四郎様
- ・ 門倉組様
- ・ 服部商店様
- ・ 湘洋架設様

後列、鈴木市長、明和会桐生



(表彰者及び太平台明和会自主防災会)

地主の青木様了解の下、昔から子供たちがぽんぽこ山と呼んでいたことから

『太平台ぽんぽこ山避難所』

と命名した



6-① 主な活動内容（自主防災会議）

I. 2020年度事業計画により、上期活動を実施した

- ① 4月12日 **第16回自主防災会議**（太平台ハイツ駐車場）参加者25名
★緊急事態宣言発令の為ソーシャルディスタンスをとった、
総会資料の配布
 - ・ 2020年度太平台明和会総会資料配付
 - ・ 2020年度自主防災会事業計画書及び名簿配付
 - ・ 自主防災ビブス及びヘルメットの貸与
- ② 6月17日 **第17回自主防災会議**（東海岸市民の家）参加者23名
 - ・ 2020年度事業計画の確定・役員紹介
 - ・ 自主防災会ワークショップ
- ③ 8月29日 **第18回自主防災会議**（東海岸市民の家）参加者24名
 - ・ 自主防災会行動目標の設定
 - ① 事業計画担当班の選任
 - ② 避難行動要支援者対応について



6-② 主な活動内容（自主防災会議）

I. 2020年度事業計画により、下期活動を実施した

- ④ 10月17日 **第19回自主防災会議**（東海岸市民の家）参加者24名
 - ・ 防災ミーティングの実施
 - ・ 18日に「緊急一時避難場所」草刈り作業実施
- ⑤ 10月20日 **「緊急一時避難場所」落成式**
 - ・ 鈴木藤沢市長より協力企業・太平台明和会に感謝状贈呈
- ⑥ 12月19日 **第20回自主防災会議**（東海岸市民の家）参加者24名
 - ・ 防災教育 第一部《避難所運営ゲームHUG実施》
 - ・ 第二部《コロナ対応避難所開設訓練・受付・名簿管理》
- ⑦ 2021年2月20日 **第21回自主防災会議**（東海岸市民の家）
 - ・ コロナウイルス緊急事態宣言の為中止
- ⑧ 3月20日 **臨時自主防災会議**（東海岸市民の家）参加者23名
 - ・ 2021年度事業計画作成
 - ・ 2021年度新役員選任及び役職・役割変更の承認



6-③ 主な活動内容 (その他事業計画)

I .2020年度事業計画により

- ⑨ 11月8日 **藤沢市津波避難訓練及安否確認訓練**
 - ・ 津波避難訓練はコロナ禍の為(2021年初旬に延期)
 - ・ 「安否確認訓練」はコロナ禍の為今年は中止
- ⑩ 11月28日 **第27回辻堂地区総合防災訓練**
 - ・ 「コロナを踏まえた避難施設運営」
 - ・ 鈴木藤沢市長より協力企業・太平台明和会に感謝状贈呈
- ⑪ 7月5日 **普通救急救命訓練**(辻堂市民センター)コロナ禍で中止
 - ・ 普通命訓練はコロナ禍の為、消防署より中止要請
- ⑫ 2021年1月17日 **《炊き出し訓練・防災倉庫棚卸》**
 - ・ 炊き出し訓練はコロナ禍の為中止
 - ・ 防災倉庫棚卸はコロナ鎮静後に順延



6-4 主な活動風景



6-⑤ 主な活動風景



6-⑥ 主な活動風景

2020年12月 第19回自主防災会議《防災教育》

第一部 《避難所運営ゲームHUG実施》



第二部 《コロナ対応避難所開設訓練・受付・名簿管理》



7-① 課題と対応

I. 太平台明和会自主防災の**現状課題**

- ① コミュニティハウス等の集合場所がない為、(敬老会、子供会、ちょっとした集会、一時避難)等の場所がない
- ② 自主防災会の各組組長・委員の任期が2年であるが、人員確保に苦戦をしている
- ③ 自治会会員の確保が課題集合住宅の転居等による退会など



7-② 課題と対応

I. 太平台明和会自主防災会 今後の対応

- ① コミュニティハウス等の集合場所として、**空き家の再利用等模索中である**
- ② 自主防災会役員確保の為、**組割の再検討と輪番制を検討中**
- ③ **明和会会員の確保のため、**造成中の新規入居者への自治会入会のお願いを徹底する



7.まとめ

今回の『太平台ぽんぽこ山避難所』
造成工事を通じてわかったことは、

みんなの知恵と力を合わせれば

「緊急一時避難場所」を作る事

ができる！！





上空写真提供:門倉組



ご清聴
ありがとうございました。
ございました。

上空写真提供:門倉組



太平台明和会 自主防災会